

薬 剤 情 報 No.43

令和 8 年 9 月 7 日(月)

1)新規採用医薬品

なし

2)仮採用医薬品

医薬品名	効能・効果	用法・用量
メトジェクト皮下注 12.5mg ペン 0.25mL メトジェクト皮下注 15mg ペン 0.30mL (メトレキサート) 抗リウマチ剤 薬価:2,601 円/12.5 mg 1 キット 薬価:2,910 円/15 mg 1 キット エーザイ	＜効能効果＞関節リウマチ ＜用法用量＞通常、成人には 7.5mg を週に 1 回皮下注射する。なお、患者の状態、忍容性等に応じて適宜増量できるが、15mg を超えないこと。	
メルスモン (胎盤絨毛分解物) ヒト胎盤由来成分 薬価:200 円/1A メルスモン製薬	＜効能効果＞更年期障害、乳汁分泌不全 ＜用法用量＞通常、1 日 1 回 2mL を毎日又は隔日に皮下注射する。	

3)剤型・規格 変更/追加 医薬品

剤型変更追加・メーカー変更薬	既採用薬	備考
カルボプラチン注射液 50mg「NK」 カルボプラチン注射液 150mg「NK」 カルボプラチン注射液 450mg「NK」	カルボプラチン点滴静注液 50mg「NK」 カルボプラチン点滴静注液 150mg「NK」 カルボプラチン点滴静注液 450mg「NK」	変更
リノロサル注射液 2mg(0.4%) リノロサル注射液 4mg(0.4%)	リンデロン注 2mg(0.4%) リンデロン注 4mg(0.4%)	リンデロン注供給不良、追加
イリボーOD 錠 2.5 μg イリボーOD 錠 5 μg	イリボー錠 5 μg	変更
ロスバスタチン錠 2.5mg「DSEP」 ロスバスタチン錠 5mg「DSEP」	ロスバスタチン OD 錠 2.5mg「DSEP」 ロスバスタチン OD 錠 5mg「DSEP」	OD 錠製造中止、追加
アリドネパッチ 27.5mg	アリドネパッチ 55mg	追加

4)メーカー変更医薬品・後発品変更医薬品

医薬品名	既採用薬	備考
セフメタゾール Na 静注用 1g「NP」	セフメタゾン静注用 1g セフメタゾン静注用 2g	
インスリン グラルギン BS 注ミリオペン「リリー」	ランタス注ノロスター	
アダリムマブ BS 皮下注 40mg ペン 0.8mL「第一三共」	ヒュミラ皮下注 40mg シリンジ 0.4mL	
アルギニン点滴静注 30g「YD」	アルギニン点滴静注 30g「AY」	
ニトログリセリン静注 5mg/10mL「TE」	ミリスロール注 5mg/10mL	製造中止
アナストロゾール錠 1mg「DSEP」	アリミデックス錠 1mg	
タモキシフェン錠 20mg「DSEP」	ノルバデックス錠 10mg	
プラスグレル錠 3.75mg「DSEP」	エフィエント錠 3.75mg	
ドキサゾシン錠 1mg「VTRS」	カルデナリン錠 1mg カルデナリン錠 4mg	
トラマドール塩酸塩 OD 錠 25mg「KO」	トラマール OD 錠 25mg	
ペロスピロン塩酸塩錠 4mg「アメル」	ルーラン錠 4mg	
ピラスチン OD 錠 20mg「EP」	ピラノア OD 錠 20mg	
ピルシカイニド塩酸塩カプセル 25mg「DSEP」	サンリズムカプセル 25mg	
ピルシカイニド塩酸塩カプセル 50mg「DSEP」	サンリズムカプセル 50mg	
タダラフィル錠 2.5mgZA「シオエ」	ザルティア錠 2.5mg	
タダラフィル錠 5mgZA「シオエ」	ザルティア錠 5mg	
バラシクロビル錠 500mg「SPKK」	バルトレックス錠 500	
プチルスコポラミン臭化物錠 10mg「ツルハラ」	ブスコパン錠 10mg	

メトクロプラミド錠 5mg「NIG」	ブリンペラン錠 5	
ベザフィブラート SR 錠 200mg「サワイ」	ベザトール SR 錠 200mg	製造中止
ヒアルロン酸 Na 点眼液 0.1%「センジュ」	ヒアレイン点眼液 0.1%	

5) 院外限定採用医薬品

医薬品名	効能・効果	用法・用量
ルリコン軟膏 1% (ルリコナゾール) 抗真菌剤 薬価:28.20 円/g、282.0 円/10g1 本 サンファーマ	＜効能効果＞下記の皮膚真菌症の治療 ●白癬:足白癬、体部白癬、股部白癬、●カンジダ症:指間 びらん症、間擦疹、●癬風 ＜用法用量＞1 日 1 回患部に塗布する。 ※アトラント軟膏 1%供給不良	

6) 院外限定移行医薬品

医薬品名	備考
インスリン グラルギン BS 注ミリオペン「リリー」	
ラコール NF 配合経腸用液	
タダラフィル錠 5mgZA「シオエ」	
レボトミン錠 5mg	
インクレミンシロップ 5%	
スマトリブタン錠 50mg「アメル」	
マイスリー錠 10mg	

7) 患者限定採用医薬品

医薬品名	効能・効果	用法・用量
アビガン錠 200mg (ファビピラビル) 抗ウイルス剤 薬価:39,862.50 円/1 錠 富士フイルム富山化学	＜効能効果・用法用量＞●新型又は再興型インフルエンザウイルス感染症(ただし、他の抗インフル エンザウイルス薬が無効又は効果不十分なものに限る):通常、成人には1 日目は1 回 1600mg を1 日 2 回、2 日目から5 日目は1 回 600mg を1 日 2 回経口投与する。総投与期間は5 日間とすること。 ●重症熱性血小板減少症候群ウイルス感染症:通常、成人には1 日目は1 回 1800mg を1 日 2 回、 2 日目から10 日目は1 回 800mg を1 日 2 回経口投与する。総投与期間は10 日間とすること。 ※「重症熱性血小板減少症候群ウイルス感染症」に対して使用した場合にのみ保険給付	
ワイパックス錠 0.5 (ロラゼパム) ベンゾジアゼピン系抗不安薬 薬価:6.30 円/1 錠 ファイザー	＜効能効果＞●神経症における不安・緊張・抑うつ ●心身症(自律神経失調症、心臓神経症)におけ る身体症候並びに不安・緊張・抑うつ ＜用法用量＞通常、成人1 日ロラゼパムとして1～3mg を2～3 回に分けて経口投与する。なお、年齢・ 症状により適宜増減する。	
ロラゼパム錠 0.5mg「サワイ」 薬価:6.30 円/1 錠 沢井製薬		
ベムリディ錠 25mg (テノホビルアラフェナミド) HBV 逆転写酵素阻害薬 薬価:883.10 円/錠 ギリアド・サイエンシズ	＜効能効果＞B 型肝炎ウイルスの増殖を伴い肝機能の異常が確認された B 型慢性肝疾患における B 型肝炎ウイルスの増殖抑制 ＜用法用量＞通常、成人には1 回 25mg を1 日 1 回経口投与する。	
ブロムペリドール錠 3mg「アメル」 (ブロムペリドール) ブチロフェノン系精神神経用薬 薬価:6.30 円/1 錠 共和薬品	＜効能効果＞統合失調症 ＜用法用量＞通常成人1 日 3～18mg を経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減するが、1 日 36mg まで増量することができる。	
クロフェクトン錠 25mg (クロカブラミン塩酸塩水和物) イミノベンジル系精神神経用薬 薬価:14.50 円/1 錠 田辺ファーマ	＜効能効果＞統合失調症 ＜用法用量＞通常成人に対し、1 日量 30～150mg を3 回に分けて経口投与する。なお、症状、年齢に 応じて適宜増減する。	
エネーゴ配合経腸用液 経腸栄養剤 薬価:8.30 円/10mL、207.5 円/1 缶 250mL アボットジャパン	＜効能効果＞一般に、手術後患者の栄養保持に用いることができるが、特に長期にわたり、経口的食事 摂取が困難な場合の経管栄養補給に使用する。 ＜用法用量＞通常、標準量として成人には1 日 1,000～1,667mL(1,200～2,000kcal)を経管又は経口 投与する。経管投与では本剤を1 時間に 62.5～104mL(75～125kcal)の速度で持続的又は1 日数 回に分けて投与する。経口摂取可能な場合は1 日 1 回又は数回に分けて経口投与することもでき る。ただし、通常、初期量は 333mL/日(400kcal/日)を目安とし、低速度(約 41.7mL/時間(50kcal/時	

	間)以下)で投与する。以後は患者の状態により徐々に増量し標準量とする。なお、年齢、体重、症状により投与量、投与濃度、投与速度を適宜増減する。特に投与初期は、水で希釈して投与することも考慮する。
ピ・シフロール錠 0.5mg (プラミベキソール塩酸塩水和物) ドパミン作動性パーキンソン病治療剤 薬価:57.60 円/1 錠 日本ベーリンガーインゲルハイム	<効能効果><用法用量>●パーキンソン病:通常、成人には1 日量 0.25mg からはじめ、2 週目に1 日量を 0.5mg とし、以後経過を観察しながら、1 週間毎に1 日量として 0.5mg ずつ増量し、維持量(標準 1 日量 1.5～4.5mg)を定める。1 日量が 1.5mg 未満の場合は2 回に分割して朝夕食後に、1.5mg 以上の場合は3 回に分割して毎食後経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減ができるが、1 日量は 4.5mg を超えないこと。●中等度から高度の特発性レストレスレッグス症候群(下肢静止不能症候群):通常、成人には 0.25mg を1 日 1 回就寝 2～3 時間前に経口投与する。投与は1 日 0.125mg より開始し、症状に応じて1 日 0.75mg を超えない範囲で適宜増減するが、増量は1 週間以上の間隔をあけて行うこと。
ツムラ猪苓湯エキス顆粒(医療用) (カッセキ・タクシャ・チョレイ・ブクリョウ・アキョウ) 薬価:13.70 円/g、34.25 円/2.5g1 包 ツムラ	<効能効果>尿量減少、小便難、口渇を訴えるものの次の諸症:尿道炎、腎臓炎、腎石症、淋炎、排尿痛、血尿、腰以下の浮腫、残尿感、下痢 <用法用量>通常、成人 1 日 7.5g を2～3 回に分割し、食前又は食間に経口投与する。なお、年齢、体重、症状により適宜増減する。
ロコルナール錠 100mg (トラピジル) 循環機能改善剤 薬価:7.50 円/1 錠 持田製薬	<効能効果>狭心症 <用法用量>通常、成人には1 回 100 mg、1 日 3 回経口投与する。なお、症状により適宜増減する。
コデインリン酸塩錠 5mg「シオエ」 (コデインリン酸塩) 麻薬性鎮咳薬 薬価:10.80 円/1 錠 シオエ製薬	<効能効果>各種呼吸器疾患における鎮咳・鎮静、疼痛時における鎮痛、激しい下痢症状の改善 <用法用量>通常、成人には、1 回 20mg、1 日 60mg を経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。
バソレーターテープ 27mg (ニトログリセリン) 硝酸エステル系経皮吸収型狭心症治療薬 薬価:39.30 円/1 枚 三和化学研究所	<効能効果>狭心症 <用法用量>通常、成人に対し1 日 1 回 1 枚を胸部、腰部、上腕部のいずれかに貼付する。なお、効果不十分の場合は2 枚に増量する。

8)患者限定移行医薬品

医薬品名	備考
ユーロジン 2mg 錠	
ニトロダーム TTS25mg	
アリドネパッチ 27.5mg	

9)削除医薬品

医薬品名	備考
カルボプラチン点滴静注液 50mg「NK」 カルボプラチン点滴静注液 150mg「NK」 カルボプラチン点滴静注液 450mg「NK」	カルボプラチン注射液 50mg「NK」に切替 カルボプラチン注射液 150mg「NK」に切替 カルボプラチン注射液 450mg「NK」に切替
セフメタゾン静注用 1g セフメタゾン静注用 2g	セフメタゾール Na 静注用 1g「NP」に切替
ランタス注ソロスター	インスリン グラルギン BS 注ミリオペン「リリー」に切替
ヒュミラ皮下注 40mg シリンジ 0.4mL	アダリムマブ BS 皮下注 40mg ペン 0.8mL「第一三共」に切替
アルギニン点滴静注 30g「AY」	アルギニン点滴静注 30g「YD」に切替
ミリスロール注 5mg/10mL	製造中止、ニトログリセリン静注 5mg/10mL「TE」に切替
ハーセプチン注射用 60	製造中止、使用実績なし
エホチール注 10mg	使用実績なし、ノルアドリナリン注 1mg・ネオンネジンコーワ注 1mg あり
低分子デキストラン L 注 250mL	使用実績なし
イリボー錠 5μg	イリボーOD 錠 2.5μg・5μg に切替
ロスバスタチン OD 錠 2.5mg「DSEP」 ロスバスタチン OD 錠 5mg「DSEP」	ロスバスタチン錠 2.5mg「DSEP」に切替 ロスバスタチン錠 5mg「DSEP」に切替
アミデックス錠 1mg	アナストロゾール錠 1mg「DSEP」に切替
ノルバデックス錠 10mg	タモキシフェン錠 20mg「DSEP」に切替
エフィエント錠 3.75mg	プラスグレル錠 3.75mg「DSEP」に切替
カルデナリン錠 1mg カルデナリン錠 4mg	ドキサゾシン錠 1mg「VTRS」に切替 4 mg使用実績なし

トラマール OD 錠 25mg	トラマドール塩酸塩 OD 錠 25mg「KO」に切替
ルーラン錠 4mg	ペロスピロン塩酸塩錠 4mg「アメル」に切替
ビラノア OD 錠 20mg	ビラスチン OD 錠 20mg「EP」に切替
サンリズムカプセル 25mg サンリズムカプセル 50mg	ビルシカイニド塩酸塩カプセル 25mg「DSEP」に切替 ビルシカイニド塩酸塩カプセル 50mg「DSEP」に切替
ザルティア錠 2.5mg ザルティア錠 5mg	タダラフィル錠 2.5mgZA「シオエ」に切替 タダラフィル錠 5mgZA「シオエ」に切替
バルトレックス錠 500	バラシクロビル錠 500mg「SPKK」に切替
ブスコパン錠 10mg	ブチルスコボラミン臭化物錠 10mg「ツルハラ」に切替
プリンペラン錠 5	メクロプラミド錠 5mg「NIG」に切替
ベザトール SR 錠 200mg	製造中止、ベザフィブラート SR 錠 200mg「サワイ」に切替
エストラサイトカプセル 156.7mg	製造中止、使用実績なし
タガメット錠 200mg	製造中止、使用実績なし
アレジオン錠 10	製造中止、アレジオン錠 20 あり
ワイパックス錠 0.5	ロラゼパム錠 0.5mg「サワイ」あり
サムスカ OD 錠 7.5mg	トルバプタン OD 錠 7.5mg「オーツカ」あり
ベルソムラ錠 20mg	ベルソムラ錠 10mg・15 mgあり
ヒアレイン点眼液 0.1%	ヒアルロン酸 Na 点眼液 0.1%「センジュ」に切替
ハイパジールコーワ点眼液 0.25%	使用実績なし
AZ 点眼液 0.02%	製造中止

10) がん化学療法レジメン追加について

なし

11) その他

患者限定解除：ポリフル細粒 83.3%・ポリフル錠 500mg（通常出荷再開）

12) 効能効果等の改訂のお知らせ（2026.6～2026.8）

オルミエント錠 1 mg・2 mg・4 mg	円形脱毛症に対する 12 歳以上かつ体重 30kg 以上の 小児の用法等追加
ゾコーバ錠 125mg	SARS-CoV-2 による感染症の治療に対する 6 歳以上 12 歳未満 かつ体重 20kg 以上の小児の用法等追加
アバスチン点滴静注用 100mg・400mg	神経線維腫症 2 型 に対する効能等追加
献血グロベニン-110%静注 2.5g・5g・10g	自己免疫性脳炎 に対する効能等追加
リツキサン点滴静注 100mg・500mg	成人期発症の頻回再発型あるいはステロイド依存性のネフローゼ症候群 に対する用法等追加
アベロックス錠 400mg	〈適応菌種〉結核菌 〈適応症〉多剤耐性肺結核 に対する効能等追加
ゲムシタピン点滴静注用「タカ」200mg・1g	局所進行上咽頭癌における化学放射線療法の導入療法、再発又は遠隔転移を有する上咽頭癌 に対する効能等追加

13) 禁忌・併用禁忌・使用上の注意の改訂のお知らせ（2026.6～2026.8）

リーマス	別紙参照
フェジン静注	【重要な基本的注意】「低リン血症があらわれ、骨軟化症に至ることがあるので、投与開始前はやむを得ない場合を除き血清リン値を測定すること。また、投与中も定期的に血清リン値を測定し、必要に応じてリンの補充を行うことを検討すること。関節痛、骨痛など骨軟化症を疑う症状があらわれた場合は、処方医に相談するよう、患者に指導すること」追記 【重大な副作用】「低リン血症、骨軟化症 低リン血症があらわれ、骨軟化症に至ることがある」追記
バクタ	【重大な副作用】「急性汎発性発疹性膿疱症」追記
エソメプラゾール、ラベプラゾール、 ランソプラゾール、タケキャブ タケルダ、キャブピリン ボノサップ、ボノピオン	【重要な基本的注意】「長期投与により低マグネシウム血症があらわれることがあるので、定期的に血中マグネシウム濃度を測定すること」追記 【重大な副作用】「低マグネシウム血症」追記。長期投与により、QT 延長、痙攣、しびれ等を伴う低マグネシウム血症があらわれることがある。また、低マグネシウム血症に起因した低カルシウム血症、低カリウム血症等の電解質異常を伴う場合がある。これらの電解質異常が疑われる症状があらわれた場合には、血中マグネシウム濃度の測定を行い、異常が認められた場合は、マグネシウムの補充等

	の適切な処置を行うこと。
テセントリク	【重大な副作用】「血管炎」追記。大型血管炎、中型血管炎、小型血管炎[抗好中球細胞質抗体 (ANCA) 関連血管炎、IgA 血管炎、皮膚血管炎を含む]があらわれることがある。
カルボプラチン	【重大な副作用】「抗利尿ホルモン不適合分泌症候群 (SIADH)」追記
アブリスボ、アレックスビー	【重大な副反応】「ギラン・バレー症候群」追記。四肢遠位から始まる弛緩性麻痺、腱反射の減弱ないし消失等の症状があらわれることがある。
イムノブラダー	【禁忌】抗癌療法からデュルバルマブデュルバルマブを除外
葛根湯	【重大な副作用】「多形紅斑」追記
プリンペラン、メクロプラミド ナウゼリン、ドンペリドン	【重要な基本的注意】重篤な不整脈に関する注意を追記。「心室頻拍、心室細動等の重篤な不整脈があらわれることがあるので、以下の点に注意すること。・必要最小限の使用にとどめ、長期にわたり漫然と投与しないこと。・関連する症状が認められた場合は、速やかに受診するよう患者に指導すること。・観察を十分に行い、関連する症状が認められた場合は速やかに心機能検査 (心電図検査等) を行うこと」 【重大な副作用】「重篤な不整脈」を追記
ジプレキサ	【禁忌】(抗悪性腫瘍剤 (シスプラチン等) 投与に伴う消化器症状 (悪心、嘔吐)) 糖尿病又はその既往のある患者を除外 【警告】新設。(抗悪性腫瘍剤 (シスプラチン等) 投与に伴う消化器症状 (悪心、嘔吐)) 糖尿病又はその既往のある患者へ本剤を投与する場合には、治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合以外は投与しないこと。また、本剤投与前及び投与期間中は、毎日頻回に血糖値のモニタリングの管理を行い、本剤投与後も血糖値が安定するまではモニタリングを継続するなど患者の状態を継続的に観察するとともに、投与期間を通じて、緊急時に十分に対応できる体制を整えた上で投与すること。
カロナール、アセリオ トアラセット、PL 顆粒	【特定の背景を有する患者に関する注意】「重篤な腎障害・肝障害 (重篤な肝障害を除く)・敗血症・栄養障害等によるピログルタミン酸蓄積の素因のある患者 ピログルタミン酸の排泄阻害又はグルタチオン欠乏が生じているため、本剤投与によりピログルタミン酸の蓄積が促進された結果、アニオンギャップ開大性代謝性アシドーシスが発現するおそれがある」追記

14) 医薬品に関する医療安全情報 (2026.6～2026.8)

日本医療機能評価機構 医療安全情報 No237	誤った患者への輸血	別紙参照
-------------------------	-----------	------

15) 院内副作用報告 (2026.6～2026.8) 【当院処方事例のみ記載】

タゾピペ	血圧低下
ミノドロン酸	顔面発疹・背部発疹・掻痒・上半身灼熱感
セレコキシブ	顔面発疹
セレコキシブ	顔面発疹